



追 が彼らのもとから ざかると、アブ バクルはラクダと案内人を夜 の内に し、彼らはヤスリブまでの い旅に出 しました。

人通りの少ない旅路を何日にも渡って んだ末、彼らはヤスリブの近郊クバ に到着しました。町の人々は 言者がマッカを れたという知らせを いて以来、何 にも渡り地元の小山から 朝暑さが しくなるまで待ち けていました。言者の一行は り人が去った 、日中の暑さが しい に到着しました。一人のユダヤ人が 言者を すると、彼はムスリムたちが待ち望んでいた 言者の到着を知らせ、ムスリムたちは彼を 待するためにクバ へと集まりました。

言者はクバ に数日 滞在し、そこでイスラ ム史上最初のモスクを建立しました。その までは、言者出 の3日 にマッカを出たアリ も到着していました。マッカにおける 言者の教友たち、そしてクバ の“援助者” たちは、人々が 言者の到着を心待ちにしているマディ ナへと 言者を案内しました。

マディ ナの住人たちは、その 史上最も喜びに ちた日を迎えました。言者に近い教友の一人、アナスは言いました：

「私は彼がマディ ナに入った日をこの目で たが、彼が我々のもとに来た日よりも良く、明るい日を知らない。私は彼が逝去した日もこの目で たが、彼が亡くなった日よりも く、暗い日を知らない。」（アハマド）

マディ ナの全ての家主は、言者が彼らの家に留まることを望み、一部の人々は彼の っていたラクダを彼らの家に こうとしました。言者は彼らをなだめてこう言いました：

“????????????????????????????????????????????????????????????”

ラクダは多くの家々を通り ぎ、やがて立ち止まり跪きました。そこはバヌ ナッジャルの地でした。ラクダが再び立ち上がり、少し いて振り返り、同じ 所にまた跪くまで 言者はラクダから降りませんでした。言者はラクダから降りると、その を喜びました。バヌ ナッジャルは彼の母方の叔父たちにあたり、彼は彼らに敬意を示したかったから

です。人々が 言者を彼らの家に招待していた、アブ アイユ ブが み出て 言者の鞍を取り、彼の家に び入れました。 言者は言いました：

“????????????????”????????????????????????????????????????

マディ ナで彼が最初に取りかかったのはモスクの建立でした。 言者（彼の神の慈悲と祝福あれ）はナツメヤシの の店を持つ2人の少年を呼び、彼らの の 段を きました。彼らは答えました：“いいえ、神の 言者よ、私たちはそこをあなたのための り物にします。” 言者はその申し出を断り、 切な 格を支 い、そこにモスクの建 を め、彼自身もその 作 に携わりました。その に彼がこう言ったのが されています：

“????????????????????????????????????????????????????????????”????????????????????????????

モスクはムスリムたちにとっての崇 の として 能しました。 人によって密かに行われていた礼 は、今ではムスリム社会を象 する、公然の行 となりました。ムスリムとイスラ ムが 抑 されていた 期は わったのです。礼 の呼びかけであるアザ ンは町中に高らかに き 渡り、ムスリムたちに して 造主への 遂行を 起しました。モスクはイスラ ム社会の象 であり、崇 の であり、宗教を学び、教える の であり、相争う二者が集う 解 の であり、社会におけるあらゆる事柄に端を する として、いかにイスラ ムが人生のあらゆる 事を包 括しているかということを示す真の 例なのです。これら全ての役割は、ナツメヤシの 木の をもとに かれ、その が屋根となった で行なわれたのです。

最初の最も重要な作 が ると、彼は自分の家族のために、モスクの に同じ材料で家を建 てました。 言者モスクと彼の家は、今 在も全く同じ 所に建っています。

ヒジュラは完遂されました。622年9月23日、イスラ ム はこの出来事をもとに 始しました。そしてこの日からヤスリブは新たな 光の名を持つようになりました。それはマデ ィ ナトゥン=ナビ 、すなわち 言者の町という意味を持ち、短 してマディ ナと呼ばれました。

これがマッカからヤスリブへの居住であるヒジュラです。13年 に渡る屈辱と迫害、そして限定的な成功の季 は ったのです。

そして、一人の人 によってもたらされた最も完全な10年 に渡る成功が始まりました。クルア ンに明 されているように、ヒジュラは 言者の使命において、はっきりとした と となりました。それまで彼は宣教者としてのみ活 していましたが、彼は小さな都市国家 の となり、それから10年 にはアラビア半 全体の元首となりました。彼とその人々がヒジュラ以前に求めていた きは、ヒジュラ のそれとは なるものでした。それゆえ、マデ ィ ナ 示の章はマッカ 示のものと主旨が なります。 者は 々の魂に する きであり、言者へ 戒する者としての役割を与えました。前者は成 する政治共同体への きと、立法者、改 革者、そして模 的人物としての役割を 言者へ与えたのです。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/174>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。